

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2018年9月吉日

2012 ロンドンオリンピック バドミントン女子ダブルス 銀メダリスト フジカキペアこと 藤井瑞希/垣岩令佳 が 今シーズン限りで現役引退

2012年ロンドン五輪にて銀メダルを獲得し、日本バドミントン界初のメダリストに輝いたフジカキペアが、今シーズン限りで現役引退致しますので、お知らせいたします。

(藤井瑞希選手コメント)



この度、12月から始まるS/Jリーグを最後に現役を引退する運びとなりました。2012年には目標としていたロンドンオリンピックにも出場でき、その後かねてより夢であった海外リーグにも挑戦させていただきました。そして、昨年垣岩とのペアを再結成させてもらい、また二人で同じ目標に向かって努力することができて、とても満足のいくバドミントン人生を送ることができました。苦しい時期があっても頑張れたのは、支えてくれた家族・スタッフ、応援してくださった皆さんのおかげです。本当にありがとうございました。これからは、25年間の現役生活で学んだことを生かし、どんなことにもチャレンジし続ける人生を送りたいと思っています。

引き続き残りの試合も全力で頑張りますので、最後まで応援よろしく願いいたします。

(垣岩令佳選手コメント)



今季限りで、23年間の現役生活を終える決断をいたしました。これまで多くの方々に支えていただき、応援していただけたおかげで大好きなバドミントンをここまで続けてこれました。小学校6年生の時の夢で、「オリンピックで金メダル」と壇上で言ったことを今でも覚えています。その夢には届かなかったですが、高校で「藤井瑞希」という1人の先輩と出会い、その今までで一番影響を受けた大好きな先輩とオリンピックで楽しく試合ができたことを本当に嬉しく思います。怪我もあり、辛く苦しい時もありましたが、どんな時も周りの方々が励まし、温かい声をかけてくださったおかげでとても幸せな選手生活でした。今後は再春館製薬所バドミントン部のコーチとして、私自身が教わってきたこと、経験してきたことなどを後輩たちに伝えていきたいと思っています。

大好きなバドミントンに出会えて、たくさんの方々に出会えて幸せでした。本当にありがとうございました。

フジカキペア

青森山田高校時代からペアを組み、2006年全国高校総体での優勝を皮切りに、全日本総合選手権準優勝、カナダオープン、ドイツオープン優勝、そして初めてのオリンピックで銀メダルなど国内外で数々のタイトルを獲得してきた、先輩後輩ペア。

ロンドンオリンピック後に惜しまれつつもペア解散したが、藤井選手の故郷を襲った熊本地震をきっかけに2017年2月に再結成を発表し、現在はくまもと再春館製薬所バドミントンチームで活動中。

《本件に関するお問い合わせ先》

・藤井瑞希選手についてのお問い合わせ
株式会社東京トリップ
担当：小山 季絵
TEL：080-3122-4627
E-Mail：info@mizuki-fujii.com

・垣岩令佳選手についてのお問い合わせ
株式会社再春館製薬所
チームマネージャー：本田和裕 / 広報室：池田栄治
TEL：080-4135-4512 / 080-4135-4213
E-Mail：k.honda@saishunkan.co.jp / e.ikeda@saishunkan.co.jp